

# 校長通信

## Morifun

### <第71回県高校総体特集>

#### 柔道部6年振り6度目の団体優勝!

5月23日(木)から行われた県高校総合体育大会は、水泳競技を残して全日程を無事終了しました。

皆さんご存じのとおり、柔道部男子が団体で優勝、個人戦でも岡山君、澤口君の二人が3月の全国高校選手権に続いてインターハイ出場を勝ち取りました。また、硬式野球部は春季大会(高総体に位置づけられています)3位で東北大会に駒を進めましたが、2回戦で敗退という結果に終わりました。

他の部も3年生を中心にそれぞれ健闘しました。思うような結果に繋がらなかった部もあったようですが、スポーツを専門としているある大学の先生が、「競技スポーツの99%が敗者である。勝利は簡単には手に入らない。勝つ薬も、魔法も存在せず、負けて悔しくても、腹立たしくても、それを受け入れ、新たな挑戦のために自ら立ち上がるしか勝者に近づける方法はない。だからこそ、一握りの勝者を目指して努力するプロセスに価値がある。『負け』は人を2倍も3倍も大きくしてくれる。」と話していました。高総体を最後に引退する生徒もいると思いますが、この言葉を忘れずに、それぞれが次のステージに挑んでほしいと願っています。

#### 第71回県高校総合体育大会競技結果(個人はベスト8以上)

柔道	団体	決勝	2-1盛岡南	(6年ぶり6度目の優勝)
個人	60kg	大坂(2年)	2位	安部(1年) ベスト8
	66kg	小田(2年)	3位	
	73kg	岡山(3年)	1位	小原(3年) ベスト8
	81kg	澤口(3年)	1位	浅沼(2年) ベスト8
		土屋(1年)	ベスト8	
	90kg	最上(2年)	ベスト8	
	100kg	仲村(2年)	ベスト8	
	100kg	超 太田(2年)	ベスト8	
野球	準決勝	2-3盛岡四	3位	決定戦 8-1 専大北上
	東北大会	1回戦 5-1 日大東北	2回戦 5-10	鶴岡東
サッカー	1回戦	1-5大船渡		
卓球	団体	男子	1回戦 1-3花巻東	
		女子	1回戦 3-1軽米	2回戦 0-3 専大北上
バスケットボール	男子	1回戦	7-2 大東	2回戦 48-81 福岡工
	女子	1回戦	6-1 大東	
ハンドボール	男子	1回戦	3-0 3-2 一関工	
ソフトテニス	団体	男子	1回戦 2-1 岩泉	2回戦 0-2 宮古
		女子	1回戦 0-3 盛岡北	
バドミントン	団体	男子	1回戦 3-0 水沢商	2回戦 0-3 花北青雲
		女子	1回戦 3-1 一関一	2回戦 0-3 北上翔南
ボート	村上(2年)	シングルスカル	準決勝	3位
陸上(決勝進出者)	男子	5000m	佐藤(2年)	18位
		3000mSC	若林(2年)	7位
			服部(2年)	9位
	女子	400m	高橋(3年)	7位

### <キャプテンからの一言>

この大会を最後に引退した皆さんに感想を書いてもらいました。①「高総体を振り返って」②「部活動全体を振り返って」③「後輩へ一言」  
皆さんそれぞれの想いが伝わってきます。

#### 卓球部(男子) 小野田氣志さん

- ① 選手全員が自分のできる限りのプレーが出来たと思います。また、全員が応援し合いながら試合を行うことができました。そして何よりみんなが楽しく卓球が出来ていたと思います。
- ② 約3年間卓球部にいましたが、全員が高め合いながら練習できた。時にはやめてしまう部員もいたが、趣味としてやってくれた人もいて、とても良い部活動だと思います。
- ③ 結果は誰にもわからない、悔いが残らない方を自分で選べ。

#### 卓球部(女子) 蛇走ほのかさん

- ① 部員一人ひとりが諦めず最後まで全力を尽くしました。
- ② 毎日の練習や合宿では試合を意識し、練習試合や公式戦でいいプレーができるようになりました。
- ③ 私達よりもいい成績が残せるように毎日の練習を頑張ってください。

#### 剣道部(男子) 植村弥生さん

- ① あまりスケジュールが合わず、練習時間も少ない中で一人ひとりがベストな試合ができて良かった。
- ② 本当に人数の少ない中で、時には意見も合わないことがあったが、最終的には一致団結して一人ひとりそれぞれが悔いのないゴールをすることができたので、三年間頑張ってきて良かった。
- ③ 夏は暑いし、冬は凍死しそうなくらいつらい競技だけど、決して無理せず三年間頑張ってください。

#### 剣道部(女子) 島崎紗綾さん

- ① 悔しいという気持ちが大きいです。今大会の結果が三年間の集大成だと思うと、とても悔しいです。
- ② 先輩たちがいない中で、部活動を進めたり、自分たちで練習メニューを作れたのは良かったと思いますが、他校との練習試合がなかったり、大会への出場回数が少なく、あまり場数を踏めず経験が浅いままに終わってしまいました。

- ③ 人数が少ないですが、悔い無く終われるように頑張ってください。

#### ソフトテニス部(男子) 福士恭平さん

- ① 最後の大会では望んでいた結果を出すことはできなかったけれど、全力でプレーすることができた。3年生は新人戦の時の試合と比べて成長したプレーが出来ていたのが良かった。
- ② 昨年と比べて一年かけて全員が強くなったと思うのが良かった。主将としてチームを引っ張っていくことが大変に感じることも多かったけど、後輩も含め皆でテニスができて楽しかった。
- ③ 一年あれば上手くなれるので、来年の高総体まで頑張ってください。

#### ソフトテニス部(女子) 関口麻衣さん

- ① 最後の高総体ではペアともに緊張してしまっただけもあり、自分の持っている力を十分に発揮することができなかったが、お互いに助け合い「2人で1本」ができた試合でとても楽しかったです。
- ② 楽しいことも辛いこともありましたが、小山先生をはじめ沢山の方に助けをもらいながら部活動をなんとか続けることができたし、今すぐ部活をやめなくて良かったと心から思います。
- ③ 人数は少ないけど1、2年生で力を合わせて楽しく部活頑張ってください。

#### バドミントン部(男子) 佐々木雄大さん

- ① 試合を楽しむことができました。
- ② 先輩、後輩の仲の良い部活だったと思います。
- ③ 練習、試合を最後まで楽しんでください。

#### バドミントン部(女子) 佐藤未来さん

- ① 最後の大会の個人戦で県大会に行けなかったことが心残りだけど、全力でプレーしてチームメイトと笑顔で終わったことが一番の思い出。
- ② たくさんの人と出会って自分自身も部員の間にも成長できたし濃い3年間を過ごすことができた。
- ③ 悔いの残らないプレーを一試合一試合して勝ち進ん

で欲しい。

#### バスケットボール部(男子) 井上高聡さん

- ① 初戦の大東戦、後半までどちらも譲らずの接戦で、最終的には練習の成果を出すことができ、チームの気持ちと粘り強さで勝つことができた。福岡工業戦では、試合の入り方がうまくいかず、そのままのペースで試合を運ばれてしまった。しかし、3年間練習してきたことを出して、全員で戦うことができた。
- ② 自分たちの代は先輩がいなく、ずっと今のメンバーで試合をしてきた。先輩がいなくて、苦労もあったが、試合に出る経験を積めたと思う。しかし、大きな怪我をするメンバーも多く、練習に参加できない時期もあったが、3年間を共にした、仲間と先生方にとっても感謝している。
- ③ 自分たちの目標を達成できるように、努力を怠らないうで欲しい。

#### バスケットボール同好会(女子) 下田華穂さん

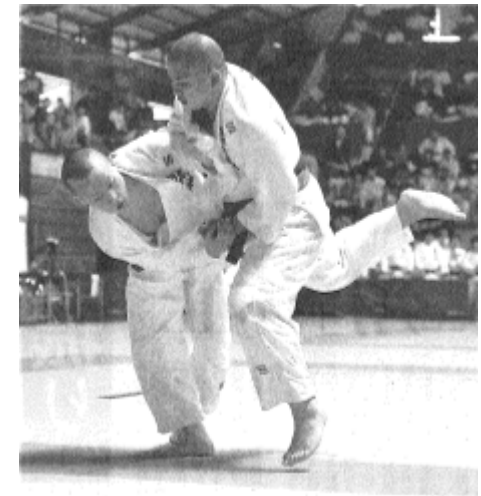
- ① 同好会として2度目の高総体でしたが、惜しくも1勝することができませんでした。自分たちの全てを出し切ることができた試合だったと思いました。力不足だったと思いますが、大会に出られたことで同好会としての大きな一歩だと感じました。
- ② 最初に同好会に認められた時よりも、活動する回数が増え、大会に向けて練習することができました。活動を通して、支えてくださる方々への感謝や仲間と協力して一つの目標に向かって頑張ることの大切さを学ぶことができました。
- ③ 辛いことが多いと思うけど、楽しいバスケをしてください。今まで以上に支えてくださる方々に感謝の気持ちを忘れずに！！

#### ハンドボール部(男子) 栗澤憂己さん

- ① 高総体は、自分が今まで培ってきたことを全て出し切ることができたと感じます。自分は怪我が多く僅かな時間しか試合に出場しませんでした。部として、チームとして成長することを目標としていた

め、最初の新人戦と比べ、一人ひとりの能力が格段に違うことが分かり、自分が試合に出ずとも、3年間取り組んできて良かった。そう思えるような大会になり満足しています。

- ② 先輩方から部を引き継ぎ、主将を任せられた時は、正直困惑し、初めのうちはとても納得のいくような練習をすることができず、一人で悩んでいました。しかし、何とか部として成立させようと自分なりに考え、実行するうちに周りが次第にまとまり、ついてきてくれるようになりました。これは決して一人の力ではなく、相談に乗ってくださった顧問の先生、応えてくれたチームメイト、支えてくれた保護者全員の支援があつてのチームだったと感じます。不甲斐ない主将でしたが、やり残したことは何もない、と思えるほど良い経験をし、中学校から始め、6年間続けた部活の最後に相応しいチームで終わりを迎えられることを誇らしく思います。
- ③ 元々自由な部活です。顧問の先生方に迷惑をかけない程度に、部活を楽しみ、やりきってください。



団体決勝戦から 左が大將岡山岳人

今月の言葉「負けたことに負けちゃダメだ」(北京五輪で敗退した福士加代子選手に掛けた恩師・安田信昭氏の言葉)